

「本校教育を充実・発展させるためのアンケート」結果の報告とお礼

千早小吹台小学校 校長 大門 賀子

☆学校への提言 ○学校からの回答(記名のあった提言のみ回答しております)

☆いつも子ども達がお世話になっております。今年度は、他校の児童も参加する発表会に参加させて頂き、普段できない貴重な経験をさせて頂きました。自分から立候補し「やってみよう」と取り組む姿に大きな成長を感じました。学校で行われるいろいろな行事や機会を通して子ども達は、これから自分の力で歩いていく大切な事を学んでいるんだと改めて感じました。このような機会を与えて頂き、感謝いたします。子ども達の年齢が大きくなり、物事の受け止め方や考え方に少し変化が見られるようになりました。その中で少し気になっている事が、活動の中で自分達が褒められているとあまり感じていない事です。成長しているからこそその過程だとは思いますが、子ども達が頑張っている姿や挑戦している姿を見られたら、分かりやすく、たくさん褒めて頂けると嬉しいです。いつも見守ってくださっている先生方の言葉の力はとても大きく、子ども達の自信や意欲に大きくつながっていくものだと思います。何卒、よろしく願いいたします。

○提言ありがとうございます。おっしゃる通りで、子ども達は頑張ったことを認め、褒められることで、自信を持ち、次に挑戦する力や、困難に直面した時にも負けずに立ち向かう力を持つことにもなります。授業をはじめとする学校教育すべての中で、日々子どもたちは成長する姿を見せてくれます。それが私たちの何よりの喜びでもあるため、全教職員が全ての子どもたちの良さや成長を見つけ、褒めるように努めております。6年生が受ける全国学力学習調査におけるアンケートでは、例年「先生は自分の良いところを認めてくれていますか」の質問に対して、9割以上の高い結果が出ています。しかしながら、実際にお子さまが褒められているとあまり感じておられないということですので、まだまだ不十分であるのだと思います。発達段階によって受け止め方が違っていたり、人によって褒め方が違うことがあったりするかもしれませんが、「どの子も、自分は認め、褒められている」という実感が持てていることが望ましいと思います。私たち教職員一同、今一度振り返って、子どもたちに分かりやすく、的確に褒めることができるようにしていきたいと思っております。

☆保護者の負担軽減のためにたくさんのご事を学校が担ってくれていることに感謝いたします。と、同時に、学校活動に協力的な保護者にはもっと甘えても良いと思っております。先生方の負担が増えすぎないことを切に願います。

○ありがたいお言葉をありがとうございます。いつも保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力には本当に感謝しております。登下校の見守り活動や、夏の学校環境を整える清掃活動、運動会での片付け、また、ボランティアとしてのクラブや授業の支援、読み聞かせ、美しい環境づくりなど、本当に色々助けていただいております。「子どもたちにとって何が必要で、どのようにすることが最適なのか」を考え、皆様のお力をお借りしながら、今後も学校運営を進めて参ります。その中で甘えさせていただくこともあるかと思っておりますので、その時にはどうぞよろしくお願いいたします。

以上が今年度のアンケート結果と今後についての報告になります。このアンケートを一つの指標に改めて教職員が一つになって保護者の願いに応える教育の推進に努めます。これからもお気づきの点や質問がありましたら、学校までお知らせ願います。